

【北海道美瑛町】 青い池（美瑛川ブロック堰堤）



ダイナミックSABOプロジェクトWeb↑



世界的に有名な青い池！



<概要>

- 実施主体：美瑛町
- 砂防管理者・事業者；
 - ・北海道
 - ・国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部 旭川河川事務所
 - ・美瑛町
- 概要；
 - ・美瑛町が実施主体となり、2020（令和2）年から駐車場等の運営実施している。
 - ・観光拠点を結ぶサイクリングロードやサイクルマップを整備し観光客を募る。
 - ・十勝岳火山砂防情報センターを巡る日帰りツアーなどに事業説明等に関して協力している。



平日でもたくさんの観光客が訪れる青い池！

青い池に近接する駐車場の利用状況



インフラツーリズムに職員が協力！

職員による火山等に関する防災関係の説明



各観光拠点と青い池を結ぶサイクリングロード！

サイクリングロード（かわまちづくり）の利用

【北海道美瑛町】 青い池（美瑛川ブロック堰堤）解説

<役割などの解説>

- 青い池 空間利用
 - 青い池は美瑛川に整備した砂防堰堤に湛水した河川水が光を反射して青く見えるようになり、海外大手の会社がパソコンの壁紙として利用したことから世界的にも有名になった場所。
 - 美瑛町
 - 青い池の空間を包括的、持続的に地域活性化に資する目的で占用し、駐車場、トイレ、階段等を整備。
 - 駐車場の領収書の半券により町内の飲食店等でサービスが利用できるように調整。
 - 北海道
 - 砂防指定地管理者として、占用許可の手続きを実施。
 - （管理、維持、修繕に関する事項を附帯条件として設けている）
 - 国（北海道開発局 旭川開発建設部）
 - 青い池の砂防施設としてのPR。
 - 青い池の占用許可について事業実施者として、北海道と協議し同意。

<関連利用>

- 青い池 サイクリングロード（美瑛川地区かわまちづくり計画とWGの設置）
 - 美瑛町
 - 「美瑛川地区かわまちづくり計画」を策定。美瑛川の堤防をサイクリングコースとして利用し、地域観光資源エリア間の連携を目的に、ワーキンググループを設置
 - 民間事業者
 - サイクリングコースとして必要な整備や地域との連携方法、サイクリングロードのPR方法等の議論に参加。
 - 国（北海道開発局 旭川開発建設部）
 - 河川管理者として、堤防天端の舗装や河道管理の目的で樹木の伐採。
 - サイクリングロードのPRとして、広報事業を活用し、外国人観光客にもわかるように英語表記等のパンフレット等を作成した。
 - 青い池 インフラツーリズム
 - 民間事業者 応募。
 - 国（本局） 事業箇所をリスト化、公募。
 - 国（事務所） 民間事業者と詳細調整及び現地説明。

<注目ポイント>

- ・青い池を中心に3つの活動を行い観光資源として活用、駐車場の領収書の半券を利用し町内にも訪れるようにサービス券として利用することで地域活性化を行っている。

<実施体制の概要>

